

安全未来特定認定再生医療等委員会

議事録要旨

第 282 回 7 部

〒213-0001 神奈川県川崎市高津区溝口 1-19-11 グランデール溝口の口 502 号

一般社団法人 再生医療安全未来委員会

理事長 井上 陽

安全未来特定認定再生医療等委員会議事録要旨

第 282 回 第 7 部

2025 年 9 月 4 日

安全未来特定認定再生医療等委員会は、提出された再生医療計画について、その調査・審議・判定を行ったので、その議事録要旨を作成する。

【議題】

社会医療法人愛仁会 高槻病院

定期報告「変形性関節症（膝、股関節、足関節等）、四肢スポーツ障害（筋腱靱帯半月板障害）、偽関節・遷延治癒骨折などの整形外科疾患に対する、脂肪組織由来再生（幹）細胞（Adipose Derived Regenerative Cells: ADRCs）による治療」
（申請者：管理者 船田 泰弘）

【日時場所】

日 時：2025 年 9 月 2 日（火曜日）第 7 部 18：45～19：15

開催場所：東京都渋谷区渋谷 2-22-3 渋谷東口ビル

第1 審議対象及び審議出席者

1 出席者

出席者：委員については後記参照

陪席者：（事務局）坂口 雄治、細川 美香

2 技術専門員 石倉 久年 先生（Zoom にて参加）

東京大学医学部附属病院 整形外科 関節機能再建学講座 特任助教

3 配付資料

資料受領日時 2025 年 8 月 18 日

（本審査資料）

- ・再生医療等提供状況定期報告書（様式第三）
- ・定期報告フォーム
- ・年間 教育・研修記録文書
- ・特殊様式第六

（事前配布資料）

- ・再生医療等提供状況定期報告書（様式第三）

- ・ 定期報告フォーム
- ・ 年間 教育・研修記録文書
- ・ 特殊様式第六

(会議資料)

- ・ 再生医療等提供状況定期報告書（様式第三）
- ・ 定期報告フォーム
- ・ 年間 教育・研修記録文書

第2 審議進行の確認

1 特定認定再生医療等委員会（1，2種）の出席者による成立要件充足

以下の1～8の構成要件における2,4,5or6,8が各1名以上出席し、計5名以上であることが成立要件	氏名	性別（各2名以上）	申請者と利害関係無が過半数	設置者と利害関係無が2名以上
1 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家				
2 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者	佐藤 淳一	男	無	無
3 臨床医	平田 晶子	女	無	無
4 細胞培養加工に関する識見を有する者	藤村 聡	男	無	無
5 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家	井上 陽	男	無	有
6 生命倫理に関する識見を有する者				
7 生物統計その他の臨床研究に関する識見を有する者	山下 晶子	女	無	無
8 第1号から前号以外の一般の立場の者	中村 弥生	女	無	無

* 佐藤委員、平田委員、中村委員は、Zoomにて参加

事務局の坂口雄治が今回の審査の前に、開催基準に関して要件を読み上げ、「本再生医療等提供計画に関する役務の提供の関係による除外条件」も含めて、すべての条件を満たしていることを各委員に宣言した。

第3 審議

1 質疑

計画の科学的妥当性の評価方法の適切性及び当該評価の結果について検討を行ったほか、つぎのような質疑応答があった。

井上	4例4件です
山下	この症例数では、統計的には何も言えません。また、全部取るはずのVASが取られておらず、JOAが1件とかKOOSが1件という取り方になっています

	ので、少なくとも痛みについては全例取ってください
井上	教育・研修は十分に行われています
藤村	「再生医療等提供状況定期報告書（様式第三）」の安全性と科学的妥当性についての評価欄の記載の根拠がなさすぎます。何をもって安全性が高いと言えるのか、有効と言えるのかというところを書いてください
井上	1年間の提供計画を実施した結果として書いていただきたいということを意見として付したいと思います
山下	悪くなった例はありませんので、悪い影響はありませんがきちんと書いてください
井上	定期報告としては適切だと思いますが、来年以降、安全性と科学的妥当性の記述について、書き方を工夫してください

2 判断

審査の結果、報告内容が再生医療等の安全性の確保等に関する法律に適合しており、当該再生医療提供計画の継続に問題はないと全員一致で認められた。

ただし、効果判定において、少なくとも痛みの評価は全例行うこと、「再生医療等提供状況定期報告書（様式第三）」の記載については、今後、改善を求めるものとする。

第4 審議結果

定期報告は適切である。

以上